

産官学連携 JIT経営本社力養成スクール キックオフ研修会のご案内

2021年4月23日(金)
AM 10:00 – PM 15:00

Web講座 (Zoom・4/22迄にURLをお知らせします)

主催／(一社)SCCC・リアルタイム経営推進協議会(略称 SCCC協議会)
共催／名城大学経営学部、名城大学会計人会
協賛／(一社)持続可能なモノづくり・人づくり支援協会(略称 ESD21)
協力／NPO法人 ミライアンス

主 題

1

政府「骨太方針」の戦略 KPI「サプライチェーン資金循環速度 (SCCC)」を巡って。
コロナ禍で悪化する SCCC、特に中小企業資金繰りV字回復のカギを握る「トップ経営者と本
社力、そしてサプライチェーン連携力とは何か」の概要説明。

2

特に、2023年に予定されているインボイス制度の B2B 電子インプットの導入が困難な全国約
380万社小規模企業の手作業の大幅負担増になりかねない状況に対し、「QRコード付き紙伝票」
で、事務作業のオフィス生産性一挙改善法のご案内。

3

さらにその前提として、既に2016年に中小企業庁から示された「売上債務の60日以内支払
いの努力目標」を、中部地区では「商習慣の切换えだけで実現可能なレベル」として産官学と
企業間連携で早期実現する作戦のご相談。

プログラム

司会／SCCC協議会 副理事長 河田 信 * ①から④まで各報告者20分、⑤60分

1

IoT・FinTech 化関連政府筋動向
(内閣府、経産省、デジタル庁、経団連等)

SCCC協議会 理事長 兼子 邦彦

2

「本社力養成スクール」概要紹介

SCCC協議会 副理事長 河田 信

3

商・金流、B2B生産性改革 実験実証報告と中小企業参画の呼びかけ

I

中部地区モデルその1 「QR付紙伝票+入力アプリ」

SCCC協議会 理事 岸田 賢次

II

中部地区モデルその2 「QR付紙伝票+親子連携」

古川電機 荒木 雅広

III

つなぐITコンソーシアム 電子入力、中小企業共通EDIからZEDIへ

グローバルワイズ 廣瀬 賢次郎

4

QRコード 親子連携と三段階突合の意義

SCCC協議会 理事 野村 政弘

5

提案と討議 ポストコロナ 中部地区企業 B2B生産性の課題と解決策

参加対象者

◎中小企業経営者 ◎多階層の取引構造を有する業界トップ企業の経営幹部 ◎消費増税、インボイス制度対応問題にご関心の職業会計人(税理士、公認会計士) ◎TPSの現場カプロコンサルで「本社力」領域にご関心の方 ◎ITベンダー、JIT経営、DX等にご関心の大学教員及び研究者 など

参加費 消費税込み、および使用教材費含む

個人参加 ¥8,000 / 1名

企業参加 ¥5,000 / 1名 ※ 一社2名以上の場合に限り

参加申し込み方法

ESD21会員(わくわくJIT研究会)以外の参加希望者は下記事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。

4月23日開催 スクール キックオフ研修会参加申し込み		
会社(組織・団体)名		
部署・役職		
参加者氏名		
連絡先住所		
連絡先電話番号		
連絡先メールアドレス		

送信先 info@scccbsq.com (株)グローバルワイズ内(SCCC協議会事務局:永野 英行)

■その他お問い合わせ先 TEL 090-9228-8808 (SCCC協議会副事務局長:河田 信)

振込先 ※ 参加申し込み者は、4月21日までに下記へお振込み願います。

銀行・支店名 三菱UFJ銀行 春日井支店

預金種目 普通預金 口座番号 No.0295203

口座名義 一般社団法人SCCC・リアルタイム経営推進協議会 代表理事 兼子邦彦

お振込み確認次第、スクール用教材「B2B生産性改革をサポートする本社力とは」(43頁冊子)をPDF版でお届けします。